

2023年2月号のテーマは！ 自家消費型太陽光発電で設置できる屋根の種類をご紹介します

自家消費型太陽光発電とは

自家消費型太陽光発電とは、太陽光発電システムで発電された電気を家庭や企業で使用することを言います。

電力会社からの電気の購入量を減らすことができるので電気代の削減を行うことができます。



自家消費型太陽光発電が注目される背景

自家消費型太陽光発電が注目されている背景として電気代の高騰があります。

電気料金を構成する要素として「燃料調整費単価」と「再生可能エネルギー発電促進賦課金単価」というものがございます。

ロシア・ウクライナ間の国際問題による化石燃料の価格上昇に伴い、この1年間で燃料調整費単価が大幅に上昇しました。

また政府が2050年カーボンニュートラル達成に向けて再生可能エネルギーの普及を進めていることにより毎年、再生可能エネルギー発電促進賦課金単価も上昇しました。

これらの影響によって電気代が高騰したため、電気代の削減ができる自家消費型太陽光発電が注目されています。

自家消費型太陽光発電を導入するメリット

①電気代の削減ができる

電力会社からの電気の購入量を減らすことができるため中長期的に電気代を削減することができます。

②BCP対策

災害時に電力会社からの電気の供給が途絶えたとしても自社で発電できるという非常用電源の役割もあります。蓄電池を併用すれば日中発電した電気を夜間にも使用できるため事業継続だけでなく寒暖による身体への影響も軽減できます。

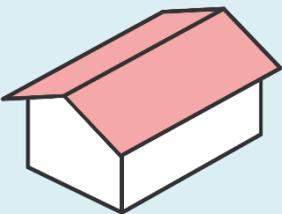
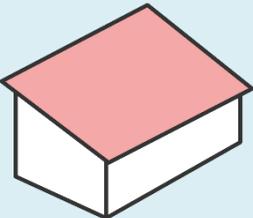
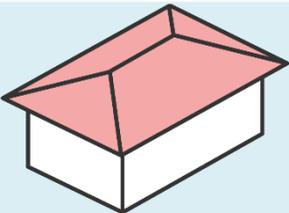
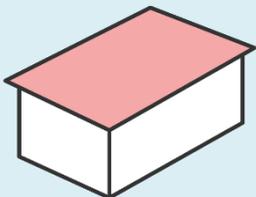
③企業価値の向上

CO2の排出を削減することができます。脱炭素に積極的に取り組んでいる企業として見られるため取引先や投資家からの評価を高めることができます。



自家消費型太陽光発電を設置できる屋根の種類

太陽光発電は屋根の形状によって設置コストや発電量が変化します。

種類	概要と特徴
切妻屋根 	<ul style="list-style-type: none">切妻屋根は長方形を重ね合わせ、2方向に傾斜があります。屋根面積が広いので、サイズの大きな太陽光パネルを設置することができます。屋根が南北を向いている場合は南側の片面に太陽光パネルを設置するだけで発電効率が高くなります。屋根が東西を向いている場合は屋根の両面に太陽光パネルを設置することで十分な発電をすることができます。
片流れ屋根 	<ul style="list-style-type: none">片流れ屋根は1枚の長方形で覆われている形となっています。屋根面積が広いので効果的にパネルを設置することができます。屋根が傾いている方向によって日射量が変わるため、それに伴い発電量も屋根の向きによって変動します。
寄棟屋根 	<ul style="list-style-type: none">寄棟屋根は東西南北すべての方向に傾斜があります。屋根が4面であるためどの方向にも対応することができますというメリットがあります。一方で1つの屋根の面積が狭いため設置できる太陽光パネルの量も少なくなってしまいます。三角形の太陽光パネルを設置するなど発電量を上げる工夫が必要です。
陸屋根 	<ul style="list-style-type: none">陸屋根は屋根が平らで傾斜がない形状をしています。架台を設置し傾斜をつくることによって最も発電効率がいい方向に太陽光パネルを設置することができます。特殊な架台の設置にコストがかかることや、設置の際に屋根に穴を開けるため定期的な防水のメンテナンスが必要という特徴もあります。

この他にも「スレート」「折半屋根」「瓦棒」等の屋根の材質によって施工費用や期間が変化します。ご自身の屋根の形状や材質を考慮し、効果的に太陽光パネルを設置しましょう。

まとめ

電気代の削減や非常電源の役割を持ち、企業価値の向上にもつながる自家消費型太陽光発電を導入を検討してみたいかどうか。

ご不明な点等ございましたら未来環境エネルギー計画までお気軽にお問い合わせください。

 **未来環境エネルギー計画** 株式会社

☎088-660-6667

受付時間 9:00~18:00 (休業日: 土日祝)

住所: 〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保87番地1
FAX: 088-660-6668

▼徳島で自家消費型太陽光なら未来環境エネルギー計画▼

Email: support@mirai-ecoene.com 担当: 亀谷

未来環境エネルギー計画

検索

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

